

学校教育目標	校訓「みずから学び、みずから鍛え、みんなと生きる」を体現する生徒の育成				
重点努力事項	(1)20年先を見据えた教育の推進(長期的学力向上) (2)3年間で力をつける岩美中教育の実践(短期的学力向上) (3)学校不適應への対応力アップ				
分掌重点目標	目標を持って自ら進んで学び続けようとする生徒を育てる。 自ら情報を収集・活用して、友達とよりよく生活しようとする生徒を育てる。				
柱となる活動	活動へ向けての努力事項 Do	到達目標	評価基準 Check	成果と課題 Do & Check	来年度への提言 Action
みずから学ぶ活動	◎学習規律・学ぶ姿勢の徹底 ・Iwami 10 skillsを意識した授業の展開 ・生徒が自ら授業をふり返り次につなげることができる力を養う。 聞く、話す、姿勢など自主的に取り組む力を養う。	・クラスが落ち着いた学習環境になる。 ・勉強をする意義が分かり、意欲的な学習態度がみられる。	〈教職員質問紙〉 ・学習規律学ぶ姿勢の徹底(85%以上)		
	◎家庭学習習慣の定着と質の向上 ・学習の定着と自ら課題解決しようとする力を育てる。 ・各学年の掲示板を利用し、やり方がわかる工夫を行う。 ・自学ノートの表紙シールを作成し、生徒の意識づけにつなげる。 ・各教科で家庭学習の取り組み方を示し、成果を評価できるよう工夫する。	・形骸化せず、目的を持って取り組むことができる。	〈教職員質問紙〉 家庭学習の定着と向上(85%以上) 〈生徒質問紙〉 ・家庭で課題をしたり、自学を進める習慣がついている。(90%以上)		
	◎読書活動の充実 ・質の高い読書活動に取り組む。 ・図書館の機能を充実を図る。	・生徒が1か月に3冊以上本を読む。 ・昨年度より教員が授業などで書籍、新聞を含めて図書館利用する割合を上げる。	〈図書アンケート〉 ・生徒が1か月に平均3冊以上本を読んでいる。 ・教職員の利用率が上がった。		
みずから鍛える活動	◎学習環境、学級掲示・時間の徹底 ・身の回りの整理整頓や二分前着席など自己管理する力を育む。 ・全校で統一したロッカーなどの整備した写真を提示する。	・教員の指導が必要なく、授業に向かう気持ちが高まる。	〈教職員質問紙〉 ・学習環境、学級掲示・時間の徹底(85%以上)		
	◎放送、校内掲示の充実 ・自分で聞いたり見たりすることで、自主的に行動できる力を養う。	・校内放送で、生徒に正確な情報を分かりやすく提供できる。 ・校内の掲示物が分かりやすく掲示、管理できる。	〈教職員質問紙〉 ・放送、校内掲示の充実(85%以上)		
	○学習規律向上係 ○情報(放送・掲示)の管理活用係				
みんなと生きる活動	◎全教科全領域における道德教育の実践と充実 ・ルール・マナー・モラルを大切にする心を育てる。 ・情報モラルに関する指導の充実。	・時と場に応じた適切な言動をとることができる。	〈教職員質問紙〉 全教科全領域における道德教育の実践と充実(90%以上) 〈生徒質問紙〉 ・私は、ルール、マナー、モラルを大切にしている。(90%以上)		
	◎道德の教科化を見据えた準備 ・研修会の実施。	・研修会を実施し、教職員が教科化に向けての共通理解する。	・来年度の年間指導計画を作成することができた。		
	◎文化祭を通しての学校の活性化 ・文化的な学習活動の推進と、学校・学年・学級の集団づくり。	・学校・学年・学級単位での集団づくりが強まる。	〈文化祭ふり返り〉 ・学校行事を通して自分の役割を果たすことができた。(85%以上)		
	○心をはぐくむ道德教育係 ○文化祭行事への積極参加				